



新型コロナウイルスにより生じた 旅行・観光に対するニーズや志向変化

目次：

1

コロナ収束後の旅行

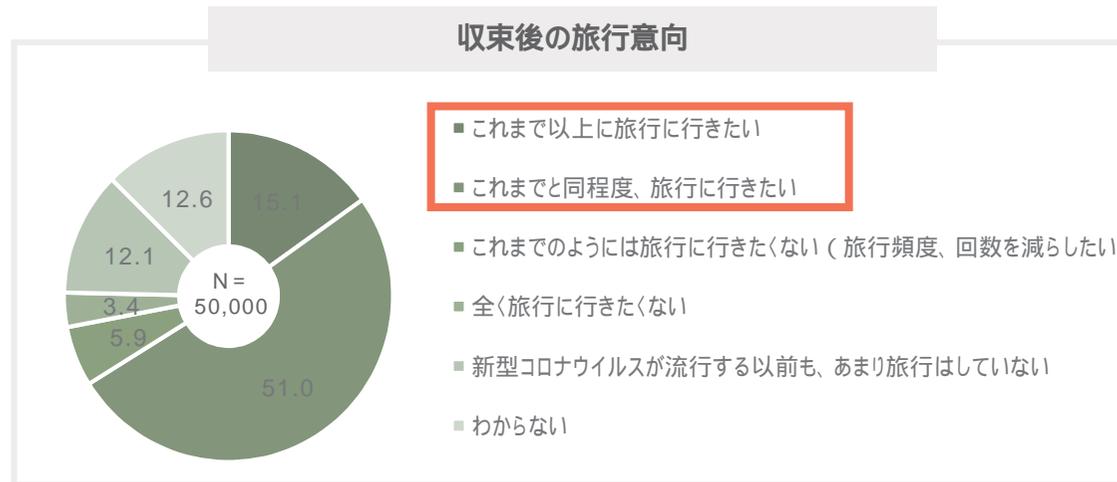
- (1) 収束後の旅行意向
- (2) 収束後の旅行の位置づけ
- (3) 旅行再開のタイミング・理由
- (4) 収束後の旅行先に対する意識
- (5) 海外市場の動向

2

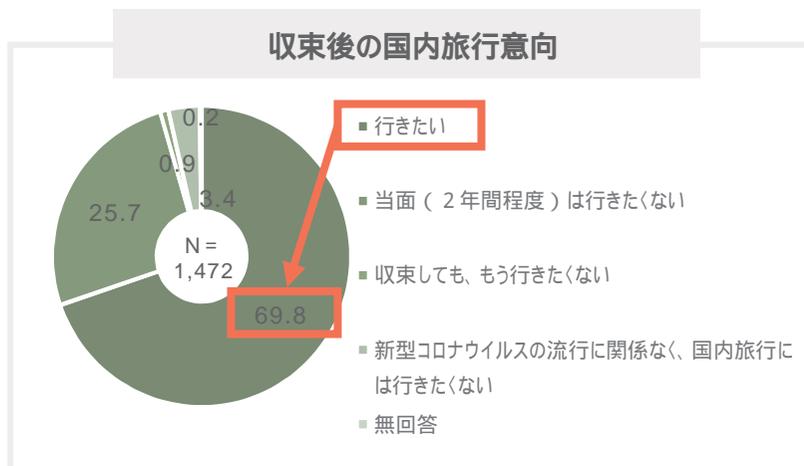
ワーケーション

- (1) 働き方の変化
- (2) ワーケーションへの意識
- (3) ワーケーション実施の条件

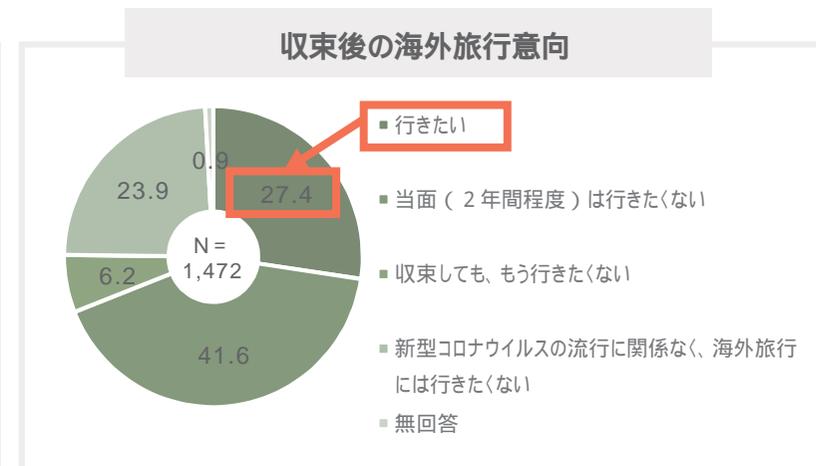
1. コロナ収束後の旅行（1）収束後の旅行意向



出典：JTBF 新型コロナウイルス感染症流行下の日本人旅行者の動向（その1）



出典：JTBF 旅行者意識調査

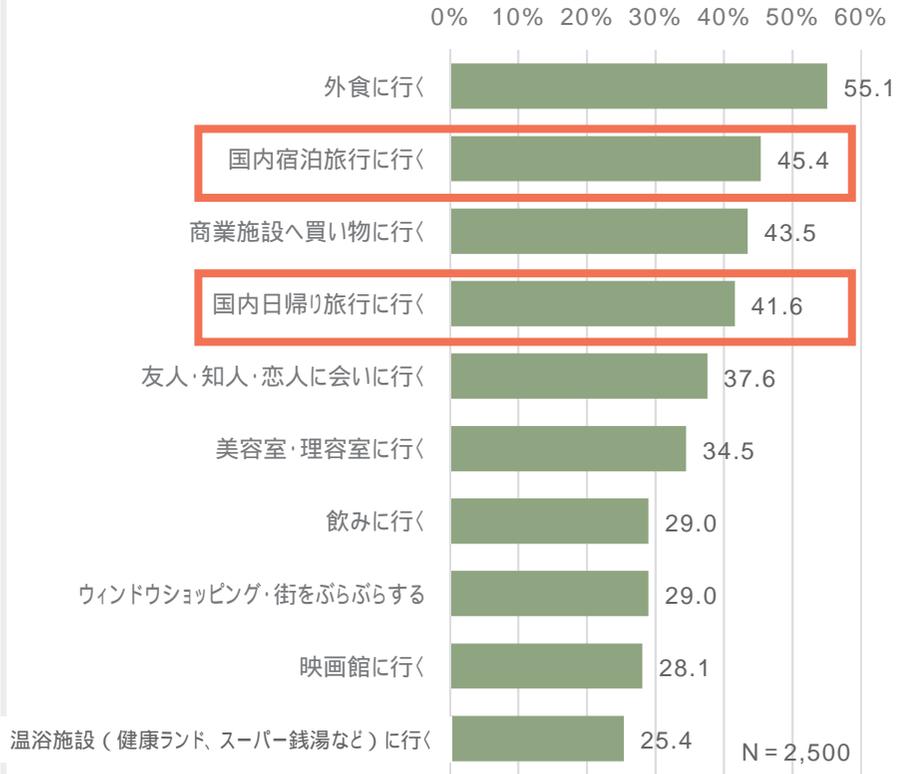


出典：JTBF 旅行者意識調査

- 「これまで以上」+「これまでと同程度」旅行に行きたい人が全体の約3分の2。
- 当面（2年間程度）は、国内旅行意向 > 海外旅行意向。

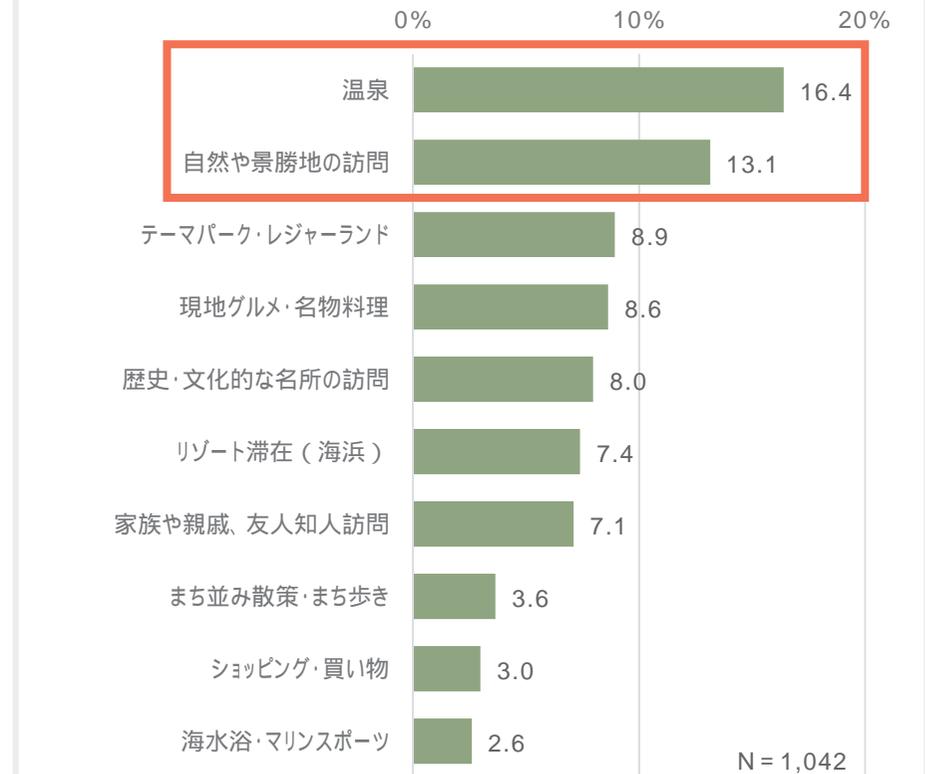
1. コロナ収束後の旅行（2）収束後の旅行の位置づけ

緊急事態宣言解除後、したいこと（上位10位/複数回答）



出典：Cross Marketing 新型コロナウイルス生活影響度調査（第6回）

新型コロナ収束後、旅行先で行いたい活動（上位10位/複数回答）

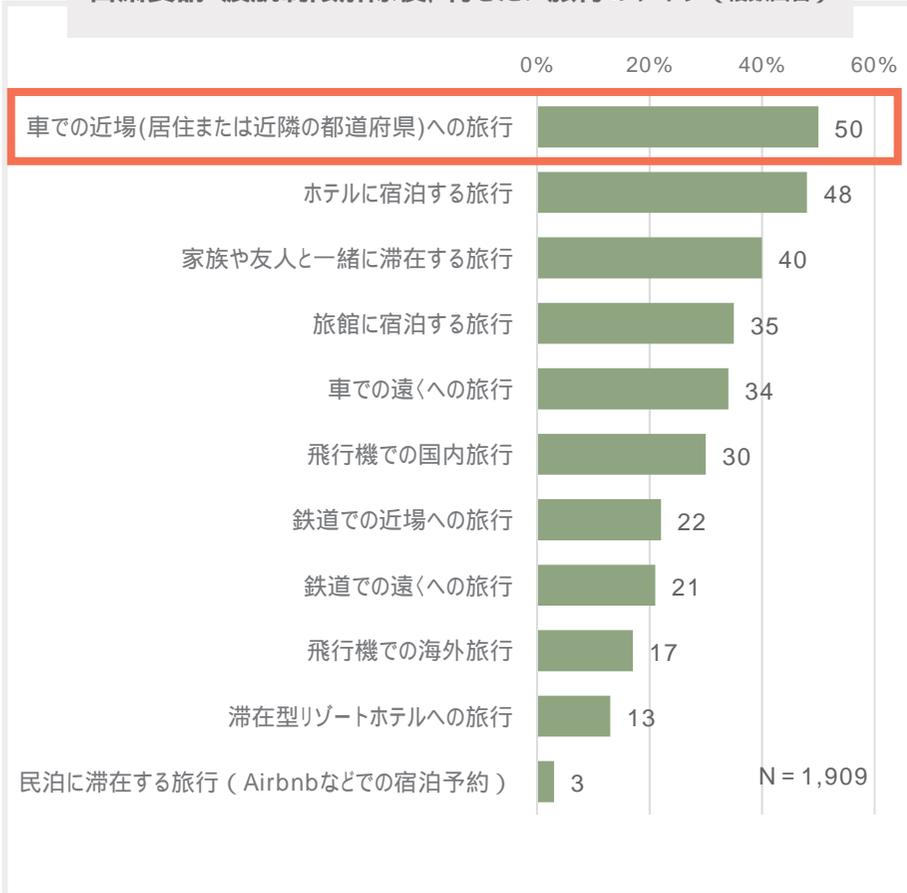


出典：JTBF 旅行者意識調査

- 「国内宿泊旅行」は、緊急事態宣言解除後にしたいことで、「外食」に次いで2位。
- 旅行内容としては、「温泉」と「自然・景勝地への訪問」が人気。
- 近年、アウトドア用品市場が好調に推移。（出典：株式会社矢野経済研究所リリース2020年5月11日）
- 新型コロナ流行後、アウトドア用品の売れ行き好調も後押しか。（出典：日本経済新聞2020年7月3日12面）

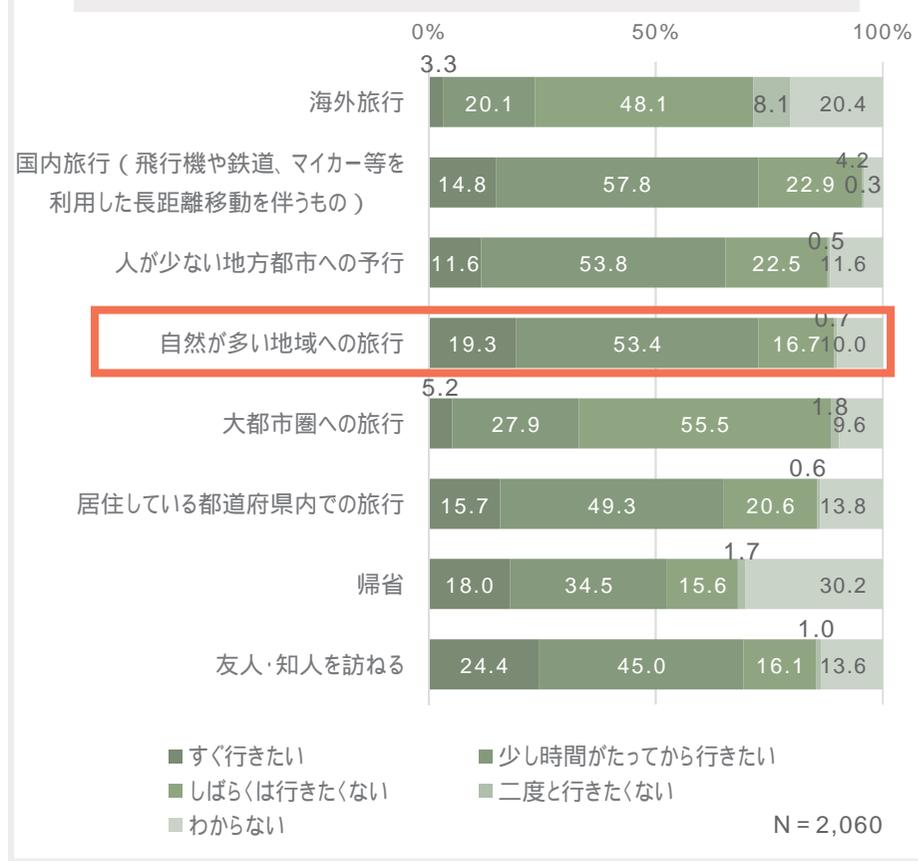
1. コロナ収束後の旅行 (2) 収束後の旅行の位置づけ

自粛要請・渡航制限解除後、行きたい旅行のタイプ (複数回答)



出典：J.D.パワージャパン 移動自粛解除を目前にした「旅行に関する意識調査」

渡航や外出自粛が緩和された場合、どんな旅行にいつ頃行きたいか (単数回答)

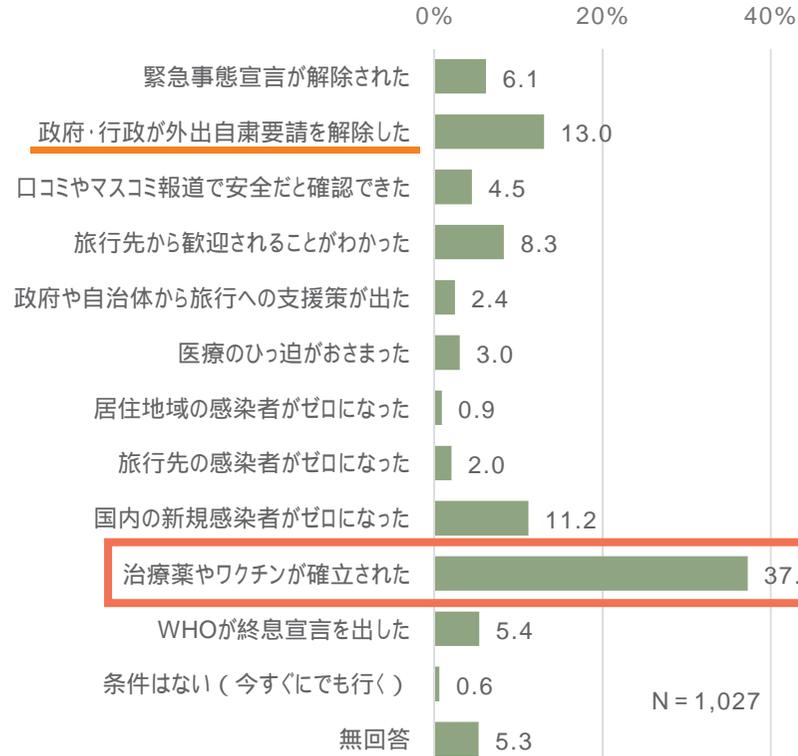


出典：JTB・JTB総合研究所 新型コロナウイルス感染拡大による、暮らしや心の変化及び旅行再開に向けての意識調査2020

- 自粛要請解除後は、「車で」「近場の」旅行が人気。
- 人気の行き先は、自然が多い地域 > 人が少ない地方都市 > 大都市圏の順。

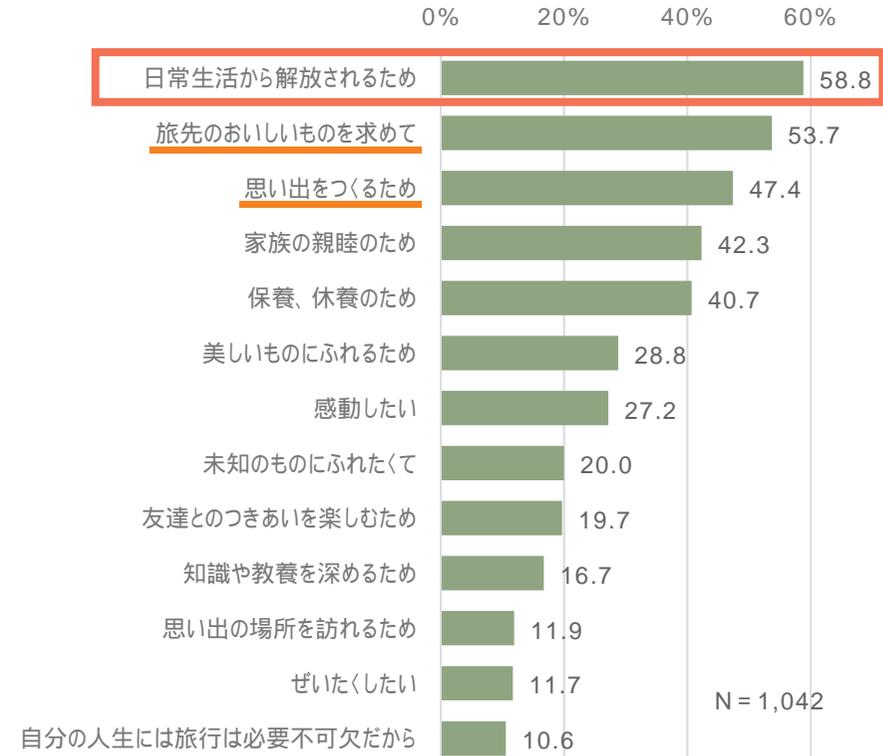
1. コロナ収束後の旅行（3）旅行再開のタイミング・理由

国内旅行再開のタイミング（複数回答）



出典：JTBF 旅行者意識調査

新型コロナ収束後、旅行に行きたい理由（10%以上のものを抜粋/複数回答）

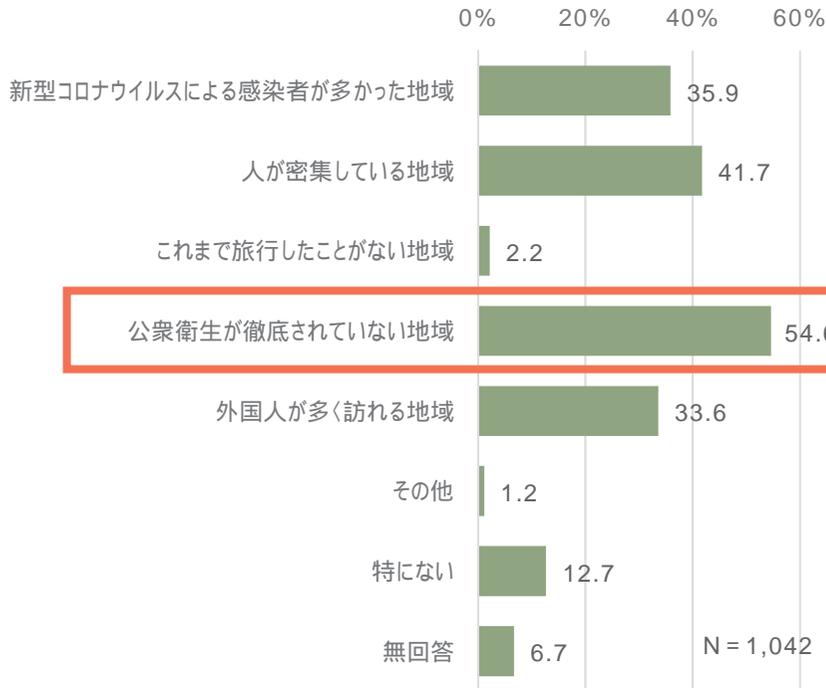


出典：JTBF 旅行者意識調査

- 旅行再開のタイミングは「治療薬・ワクチンが確立された時」が最多。
- 旅行の理由は「日常からの解放」、次いで「旅先のおいしいもの」、「思い出をつくるため」。

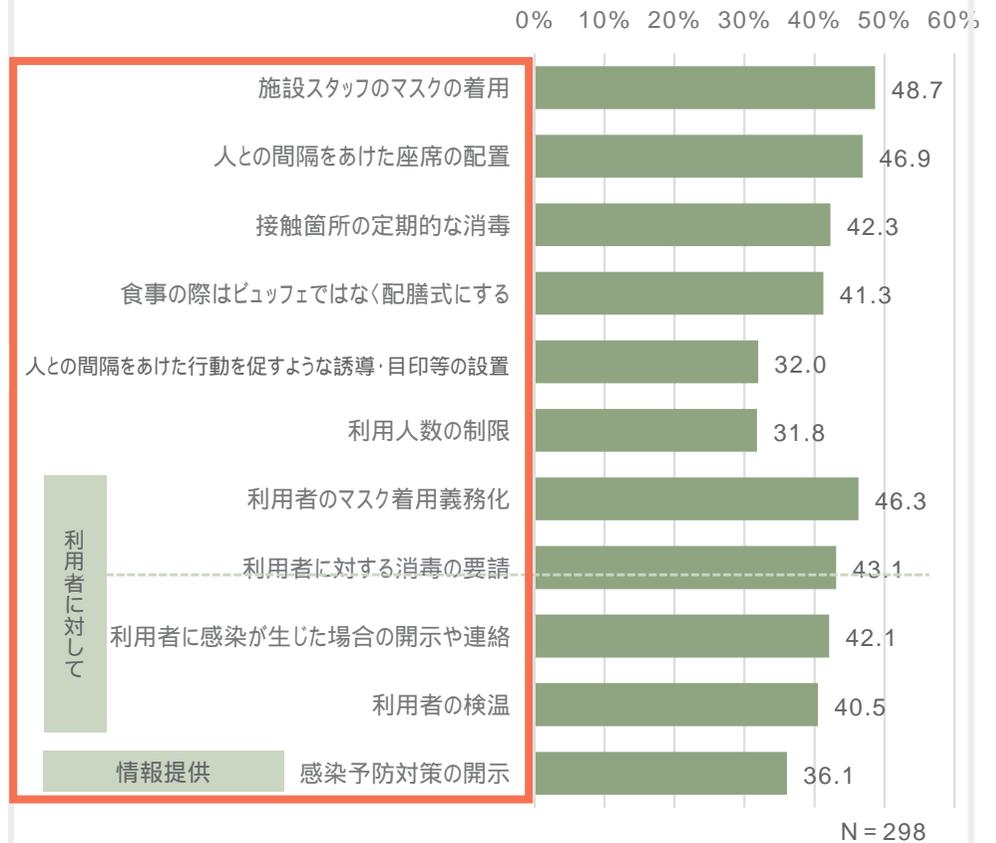
1. コロナ収束後の旅行 (4) 収束後の旅行先に対する意識

新型コロナ収束後、あまり行きたくない地域 (複数回答)



出典：JTBF 旅行者意識調査

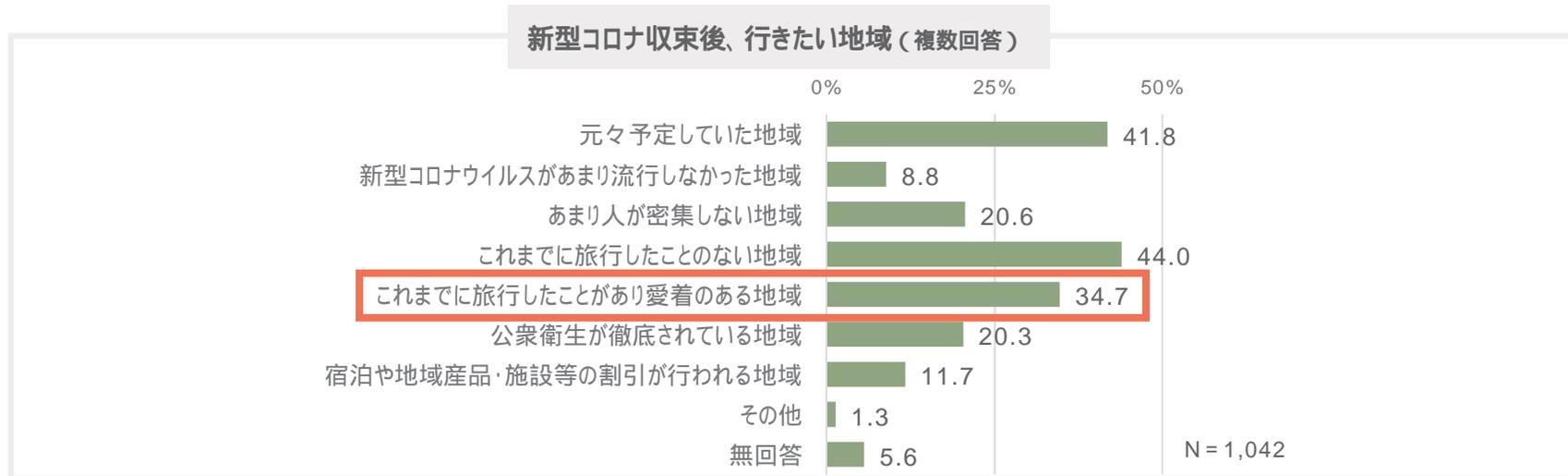
新型コロナ収束後、旅行先に求めること (30%以上の項目/複数回答)



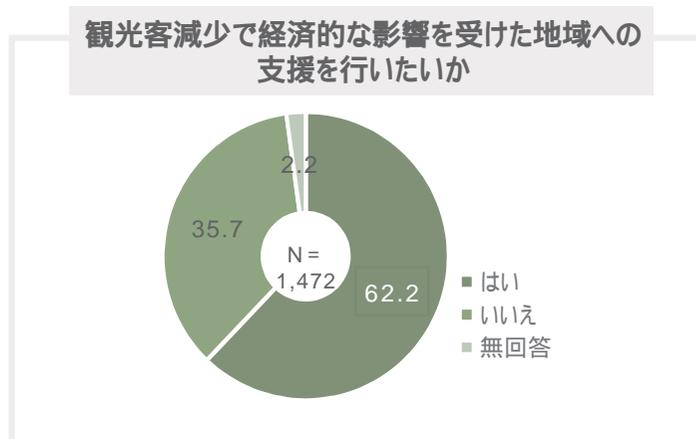
出典：インテージ 自粛要請解除後 初の旅行はどうなる？

- 旅行再開時の旅行先に求められるのは「徹底した公衆衛生」。
- 施設内での対応のみならず、他の観光客への対応も求められている。

1. コロナ収束後の旅行（4）収束後の旅行先に対する意識



出典：JTBF 旅行者意識調査



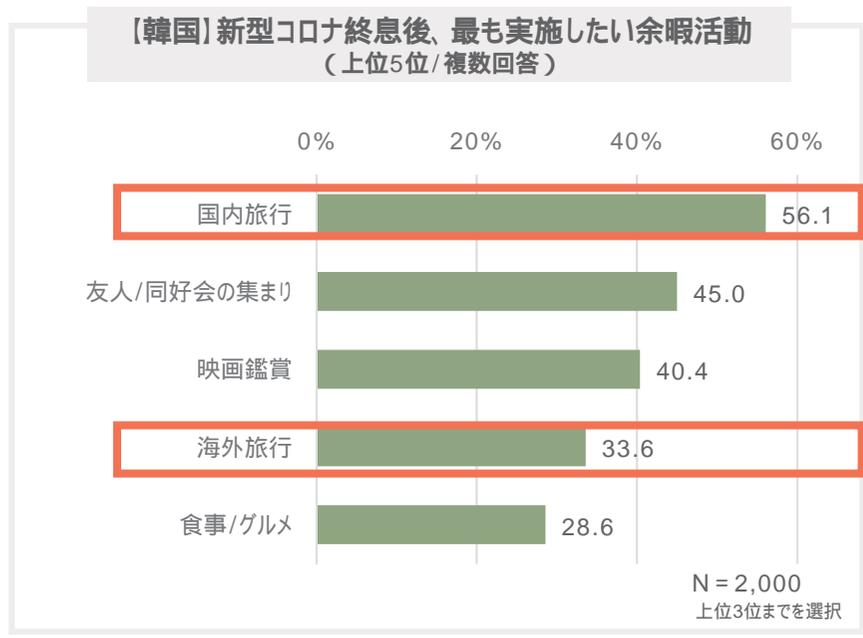
出典：JTBF 旅行者意識調査



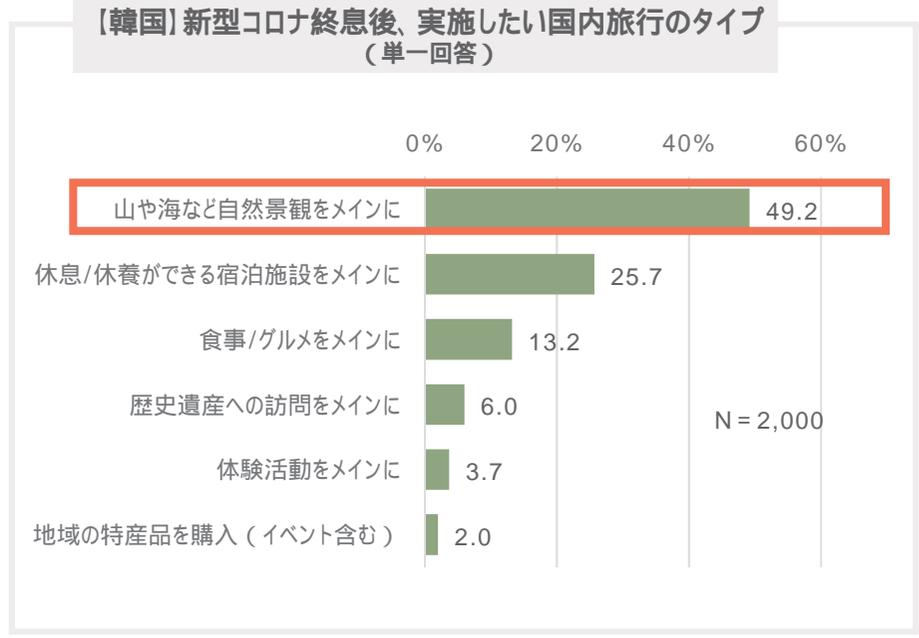
出典：JTBF 旅行者意識調査

- 予定地域、行ったことのない地域以外に、約3分の1が愛着のある地域に訪れたいと回答。
- 多くの方が、地域への支援意思（商品購入、旅行訪問）を持っている。

1. コロナ収束後の旅行 (5) 海外市場の動向 < 韓国 >



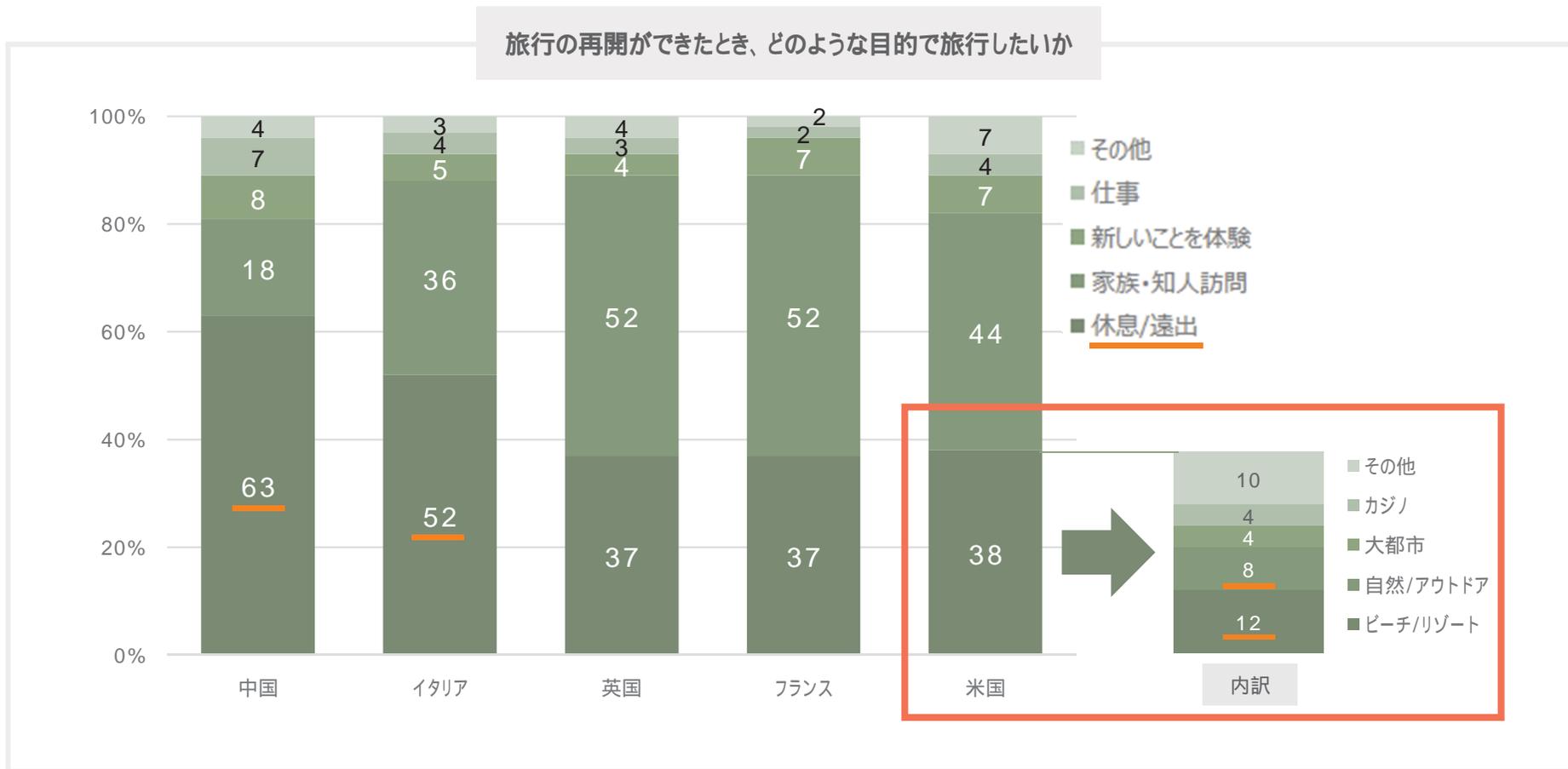
出典：韓国文化観光研究院 Post-COVID-19による国内旅行調査
Post- 19



出典：韓国文化観光研究院 Post-COVID19による国内旅行調査
Post- 19

- 韓国においても、コロナ収束後は旅行 (特に国内) のニーズが高い。
- 旅行タイプとしては、山や海などの自然景観を求めている。

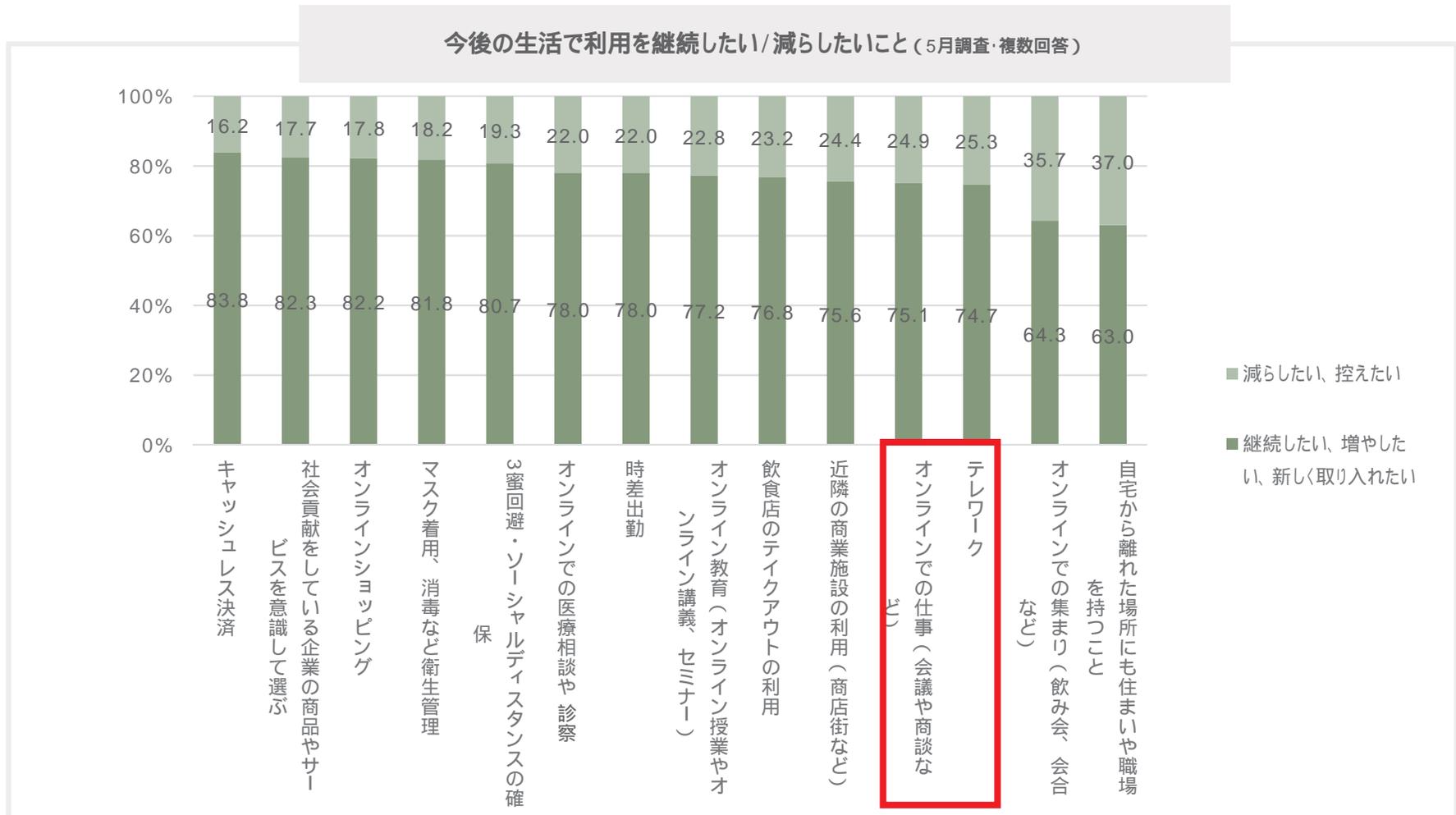
1. コロナ収束後の旅行 (5) 海外市場の動向 < 米国・その他 >



出典：ボストン コンサルティング グループ「COVID-19 Consumer Sentiment Snapshot #10: The Trip Back」を元にグラフ作成
 URL (<https://www.bcg.com/publications/2020/covid-consumer-sentiment-survey-snapshot-5-18-20>)

- 中国、イタリアでは、休息/遠出目的で旅行に行きたい人が最も多い。
- 米国では家族訪問に次いで2番目。ビーチや自然/アウトドアが大都市に比べ多い。

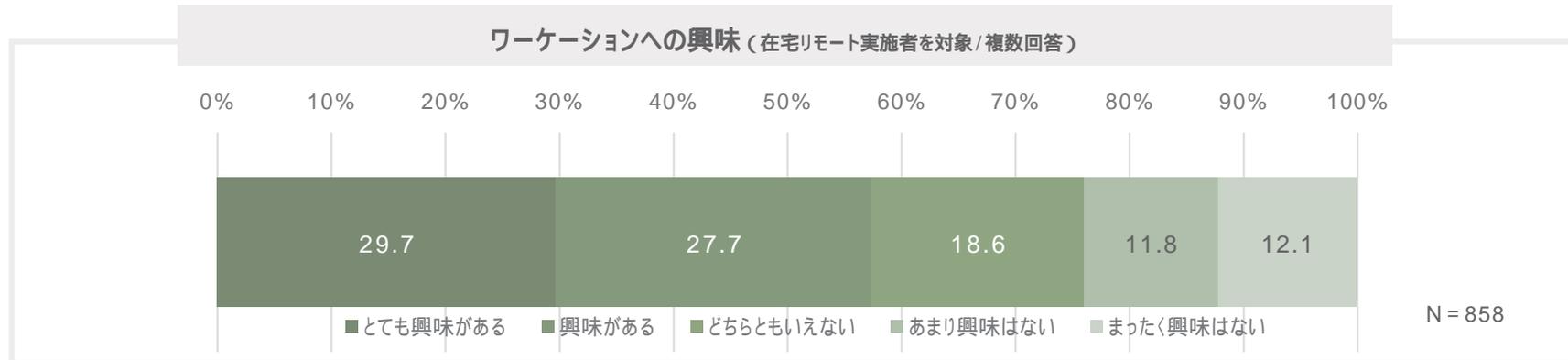
2.ワーケーション(1)働き方の変化



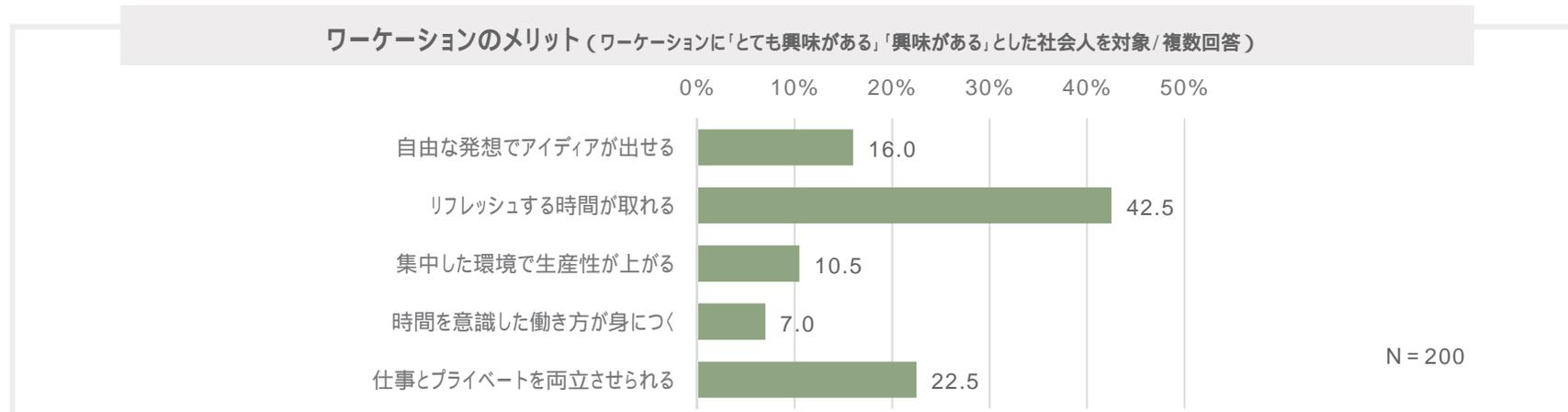
出典：JTB総合研究所 新型コロナウイルス感染拡大による、暮らしや心の変化及び旅行再開に向けての意識調査2020

- 自粛期間中にオンライン業務、テレワークが浸透。
- 約4分の3の人がオンライン業務、テレワークの活用の継続を望んでいる。

2.ワーケーション (2) ワーケーションへの意識



出典：カトーブレジャーグループ 働く世代のワークバランスの意識変化に関する調査

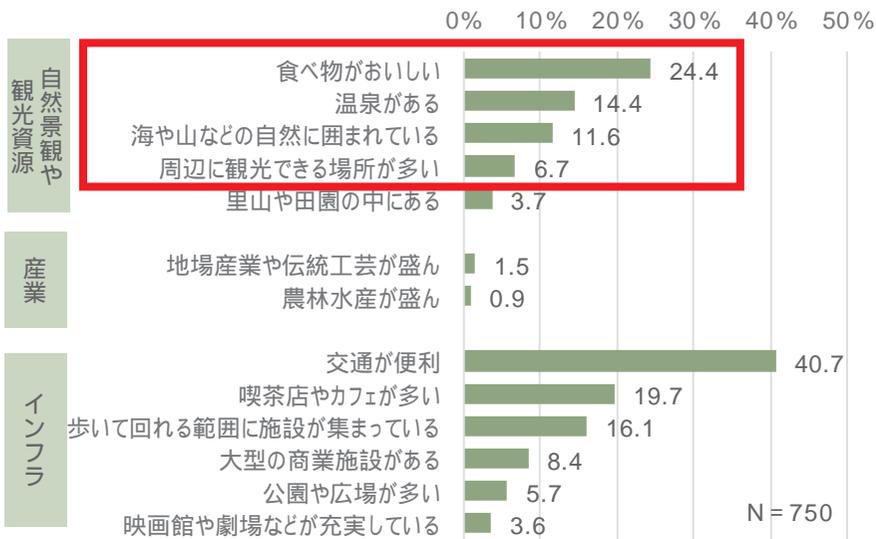


出典：カトーブレジャーグループ 働く世代のワークバランスの意識変化に関する調査

- 過半数の人がワーケーションに興味。
- メリットとしては、「リフレッシュ」と「仕事とプライベートの両立」を挙げている。

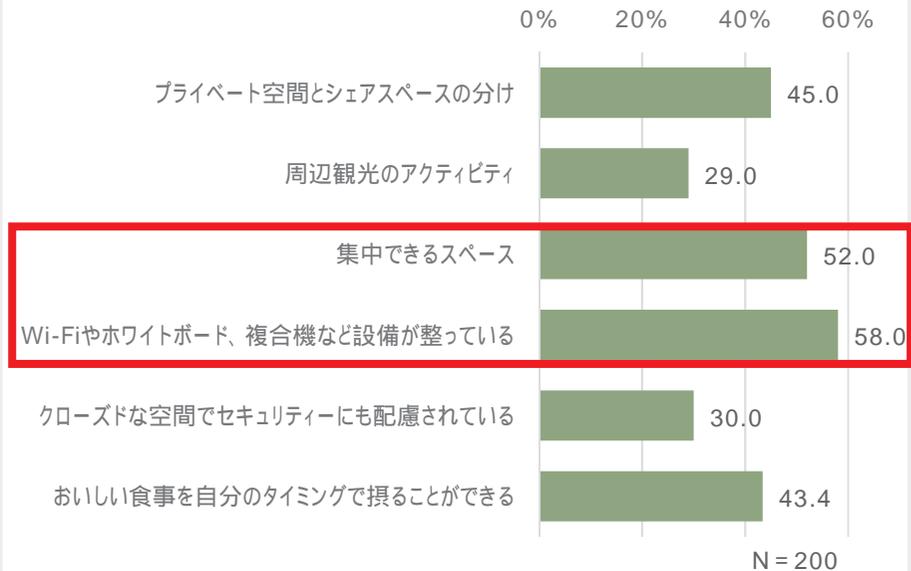
2.ワーケーション (3) ワーケーション実施の条件

テレワークしてみたいまち・条件として大切なこと (複数回答)



出典：JTB総合研究所 働き方の変化とテレワークに関する意識調査

ワーケーションで重視するホテル・リゾートのサービス (ワーケーションに「とても興味がある」「興味がある」とした社会人を対象/複数回答)



出典：カトープレジャーグループ 働く世代のワークバランスの意識変化に関する調査

- ワーケーション先の地域には、温泉や自然、観光要素等を求める。
- 一方で、施設・設備面では業務を行う上での利便性を求める声も多い。